

NY マーケットレポート (2017 年 5 月 23 日)

NY 市場では、序盤に発表された、米新築住宅販売件数、リッチモンド連銀製造業指数がいずれも市場予想を大きく下回る結果となったものの、市場の反応は限定的となり、ドル円・クロス円は底固い動きとなった。そして、OPEC の減産延長期待を背景に、原油価格が約 1 ヶ月ぶりの高値水準まで上昇したことや、米国債利回りの上昇を受けて円が売られ、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。

その後、米ホワイトハウスが、トランプ陣営とロシア共謀の証拠は特定できないとしたことで、トランプ政権に対する懸念がやや後退したとの見方もドルを押し上げ、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。

2017年 5月23日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.20	111.34	110.86
EUR/JPY	125.13	125.38	124.56
GBP/JPY	144.40	144.73	143.77
AUD/JPY	83.34	83.42	82.82
EUR/USD	1.1252	1.1268	1.1222

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.32	111.05
EUR/JPY	125.26	124.70
GBP/JPY	144.53	144.09
AUD/JPY	83.47	83.24
EUR/USD	1.1262	1.1216

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.81	111.86	110.99
EUR/JPY	125.05	125.26	124.60
GBP/JPY	144.97	145.11	144.10
AUD/JPY	83.62	83.67	83.22
NZD/JPY	78.35	78.41	78.05
EUR/USD	1.1185	1.1249	1.1175
AUD/USD	0.7479	0.7517	0.7474

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20937.91	+43.08
S&P500	2398.42	+4.40
NASDAQ	6138.71	+5.09
日経225 (CME)	19770	+85
トロント総合	15476.94	+18.48
ボルサ指数	49042.52	+99.06
ボエスバ指数	62662.48	+988.99

5/24 経済指標スケジュール

09:30 【豪州】4月ウエストバック先行指数
 10:00 【豪州】4月DEWRインターネット求人指数
 14:00 【日本】3月景気先行CI指数
 14:00 【日本】3月景気一致CI指数
 15:00 【ノルウェー】5月失業率
 15:00 【ドイツ】6月GfK消費者信頼感調査
 16:00 【スウェーデン】5月消費者信頼感指数
 16:00 【スウェーデン】5月製造業信頼感指数
 16:00 【スウェーデン】5月景気動向調査
 16:30 【スウェーデン】4月生産者物価指数
 17:00 【南アフリカ】4月消費者物価指数
 20:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
 22:00 【米国】1Q住宅価格指数
 23:00 【米国】4月中古住宅販売件数
 23:00 【カナダ】政策金利発表
 03:00 【米国】FOMC議事録公表[5月2-3日分]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1255.50	-5.90
NY 原油	51.47	+0.34
CME コーン	369.50	-5.50
CBOT 大豆	948.25	-8.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.303%	1.274%
3年債	1.484%	1.449%
5年債	1.827%	1.792%
7年債	2.092%	2.056%
10年債	2.283%	2.248%
30年債	2.944%	2.909%

ドイツ10年債	0.410%	0.397%
英国 10年債	1.082%	1.088%

5/24 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 挨拶
- ・ダラス、ミネアポリス連銀総裁 講演
- ・米5年債入札

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月カナダ卸売上高 (前月比) 0.9% (予想 0.8%・前回 0.3%)
 前回発表の-0.2%から 0.3%に修正



出所 : Bloomberg

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3 月メキシコ小売売上高 (前月比) -1.3% (予想 0.2%・前回 2.1%)
 前回発表の 2.4%から 2.1%に修正

3 月メキシコ小売売上高 (前年比) 6.1% (予想 5.5%・前回 3.6%)



出所 : Bloomberg

22 : 25

◀ 要人発言 ▶

ムニューシン米財務長官

・「税制改革などで GDP 押し上げへ」

22 : 45

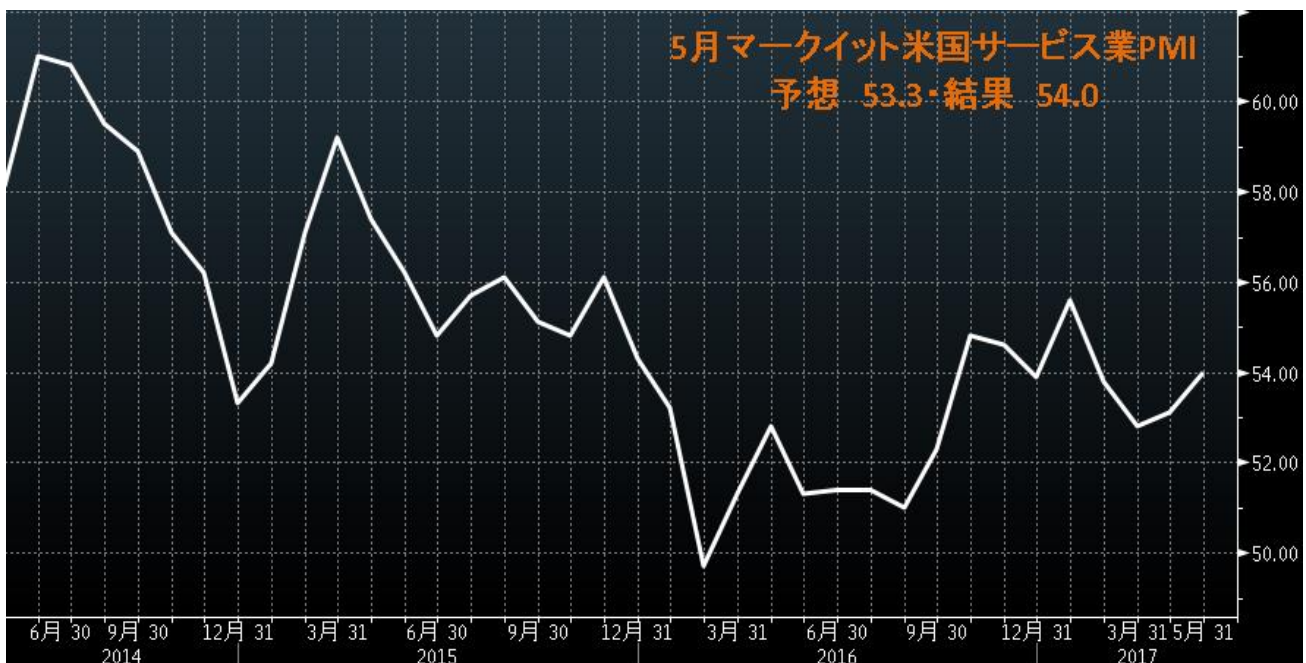
◀ 経済指標の結果 ▶

5 月マークイット米国製造業 PMI 52.5 (予想 53.0・前回 52.8)

5 月マークイット米国サービス業 PMI 54.0 (予想 53.3・前回 53.1)



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

23 : 00

＜ 経済指標の結果 ＞

4 月米新築住宅販売件数 56.9 万件（予想 61.0 万件・前回 64.2 万件）
 前回発表の 62.1 万件から 64.2 万件に修正

4 月米新築住宅販売件数（前月比） -11.4%（予想 -1.8%・前回 5.8%）



出所：Bloomberg

経済指標データ

＜新築住宅販売＞

販売戸数	4 月	3 月	2 月	1 月	12 月	11 月
	56.9	64.2	60.7	59.9	54.8	57.9
前月比 (%)	-11.4	5.8	1.3	9.3	-5.4	0.3
	(万件)					
	4 月	3 月	2 月	1 月	12 月	11 月
北東部	3.7	4.0	3.5	4.3	3.7	3.0
中西部	7.3	8.4	8.8	7.3	6.5	7.7
南部	33.3	34.7	33.1	33.8	28.6	31.4
西部	12.6	17.1	15.3	14.5	16.0	15.8
	(万件)					

4 月の米新築住宅販売件数は、市場予想の 61 万件を大きく下回る、前月比-11.4%の 56.9 万件となり、4 ヶ月ぶりに減少した。下げ幅では、2015 年 3 月以来の大きさとなった。前年比では+0.5%となった。2、3 月の大幅増の反動が出た可能性が考えられる。

①市場の住宅在庫は、4 月末時点で、前月比+1.5%の 26.8 万件となり、販売に対する在庫率は 5.7 ヶ月と前月から 0.8 ヶ月分上昇し、2015 年 9 月以来の高水準となった。ただ、適正水準とされる 6.0 ヶ月は引き続き下回った。

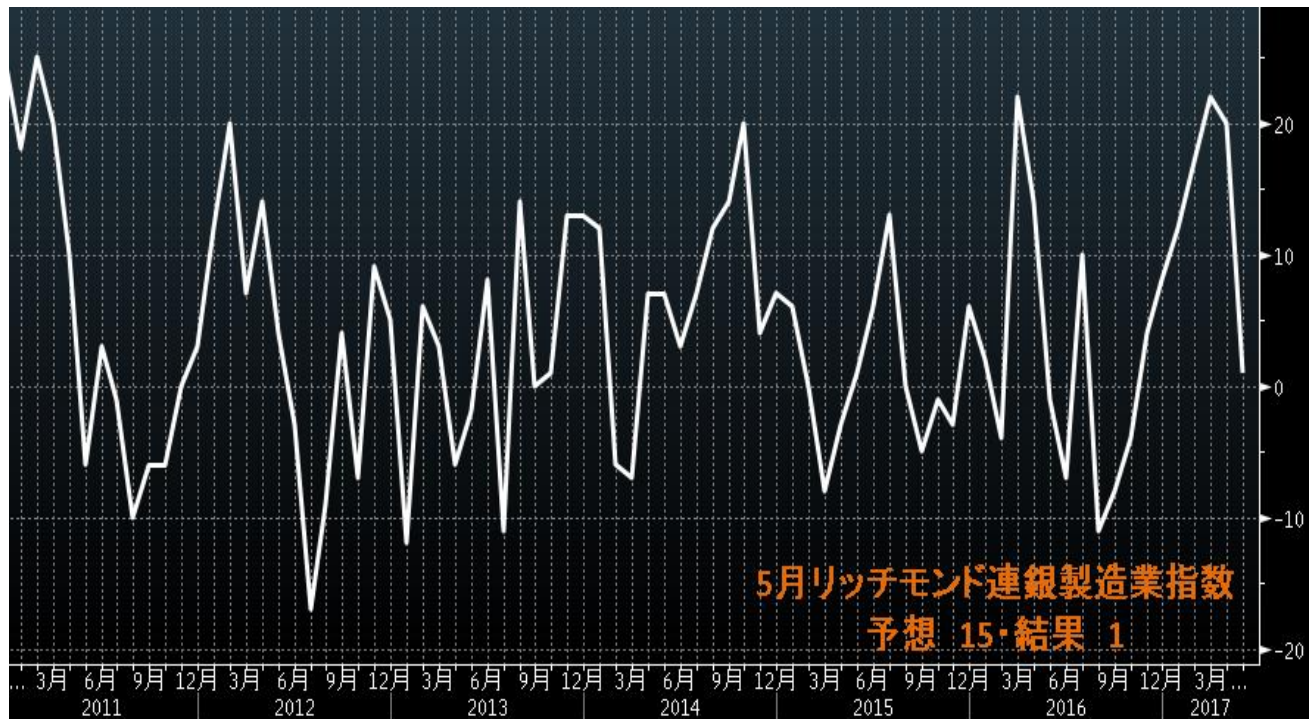
②販売物件の中間価格は、前月比-3.0%の 30 万 9200 ドル、平均価格は前月比-4.4%の 36 万 8300 ドル。

③地域別では、中西部が-13.1%、西部が-26.3%、北東部が-7.5%、南部が-4.0%といずれもマイナスとなった。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月リッチモンド連銀製造業指数 1 (予想 15・前回 20)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀リッチモンド連銀製造業指数▶

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
景況指数	1	20	22	17	12	8
出荷	-2	25	17	16	13	12
新規受注	0	26	26	24	15	12
受注残	-15	4	14	8	4	8
雇用者数	6	5	20	10	8	-1
賃金	23	21	21	15	11	19

リッチモンド連銀製造業指数は、市場予想を上回る低下となり、2016年10月以来の低水準に落ち込んだ。関連指数では、新規受注が0（前月26）、出荷が-2（25）、受注残が-15（4）、稼働率-9（22）、週平均就業時間が-3（8）と大きく低下したが、雇用者数は6（5）と微増となった。また、6ヵ月先の予想でも、新規受注が35（前月46）、受注残が21（22）、稼働率が29（43）、雇用者数が20（25）と低下が目立っている。

23 : 55

◀ 要人発言 ▶

ムニューシン米財務長官

- ・「年内の税制改革完了を望む」
- ・「国境調整税が為替を動かす懸念がある」

0:30

◀ 要人発言 ▶

ショイブレ独財務相

・「ユーロの為替レート、独にとっては低過ぎる」

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、英中部で起きた自爆テロに加え、4月の米新築住宅販売件数が市場の予想以上に減少したことで投資家がリスク回避姿勢を強め、安全資産とされる米国債に逃避買いが入った。ただ、米2年物国債入札を前にポジション調整の売りも出ていた。

午前の利回りは、30年債が2.91%（前日2.91%）、10年債が2.24%（2.25%）、7年債が2.05%（2.06%）、5年債が1.78%（1.79%）、3年債が1.45%（1.45%）、2年債が1.28%（1.28%）。

2:00

◀ 米財務省 2 年債入札 ▶

最高落札利回り・・・1.316%（前回 1.280%）

最低落札利回り・・・0.888%（前回 0.888%）

最高利回り落札比率・・・49.14%（前回 4.61%）

応札倍率・・・2.90 倍（前回 2.85 倍）

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、英中部の自爆テロによる影響はやや限定的でもみあいの動きが続き、小幅安となった。一方、独 DAX 指数は、欧州経済の先行き期待で買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 5.90 ドル安の 1 オンス=1255.50 ドルで取引を終了した。

NY 金は、新規材料に乏しい中序盤は小動きの展開となった。ただ、ドルが対ユーロで買い戻されると、ドル建てでの割高感からマイナス圏に転落、また利益確定の売りなどにも押された。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.34 ドル高の 1 バレル=51.47 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、トランプ米政権が予算教書に米国の戦略石油備蓄の半分を売却する提案を盛り込んだとの報道を受けて一時下落したが、主要産油国が原油の減産延長で合意するとの期待から買いが優勢となった。また、24 日に発表される米石油統計で原油在庫の減少が見込まれることも下支え要因となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、欧州の主要株式指数が堅調に推移したことで買い安心感が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、利益確定売りも出ており、上値の重い動きが続いた。ダウ平均株価は、一時前日比 66 ドル高まで上昇したものの、終盤にはやや上げ幅を縮小した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が軒並み市場予想を下回る結果となったことから、ドルはやや上値の重い動きとなった。その後、原油価格や、米国債利回りの上昇を背景に、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。